

一緒に考えよう 「介入の場面」づくりと「紹介」

アルコール関連問題に出会ったときには?～医療ソーシャルワーカーの場合～

皆さんが日頃取り組まれている相談や援助業務では、アルコールに関する問題にどれくらい出会われますか?いろいろな疾病・障害に対応されていると、頻度は少ないと思われるかもしれません。また、対応に苦慮された経験があると、なす術がないと覚えることがあるかもしれません。

依存症も他の慢性疾患と同様、早期介入と継続支援が大切です。そのためにASW協会では、他分野のソーシャルワーカーとの連携に努めています。

この度、大阪府依存症早期介入・回復継続支援事業の補助を活用し、依存症専門機関以外の現場で皆さまが会われるアルコール関連問題への介入の役割・課題について、ともに話し合う検討会を企画いたしました。

ひとりでも多くの方が依存症の治療や支援につながっていくために、私たちソーシャルワーカーに何ができるのか…一緒に考えてください!!!

日時 2019年11月2日(土)
13:20～17:00(受付13:00～)

場所 難波市民学習センター 講堂
プログラム

13:20～ オリエンテーション

13:30～ 講義 「アルコール関連問題への気づきと介入

～ソーシャルワーカーの役割とは?～」

坂本 満氏(リカバリハウスいちご職員・元新阿武山病院ケースワーカー)

14:30～ 依存症回復者本人の体験談

依存症者家族の体験談

15:00～ 休憩

15:10～ パネルディスカッション 杉井 健祐氏(東住吉森本病院 ソーシャルワーカー)

依存症回復者本人

依存症者家族

坂本 満氏

質疑応答

●対象

医療ソーシャルワーカー、アルコール関連問題
ソーシャルワーカー など

●定員 80名

●参加方法

FAXにてお申込みください
(2019年10月28日(月)〆切)

●参加費 無料

●主催

社団法人アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会
関西支部

※大阪市域に「特別警報(種類は問わず)」または、台風の接近等により「暴風警報」が午後4時時点で発令された場合は、会場が臨時休館となるため、中止となります。

検討会に関するお問い合わせは、下記まで
リカバリハウスいちご 担当:上田
Tel 06-6769-1517 (月~金・9~17時)



大阪市浪速区湊町 1-4-1
OCATビル4階

【アクセス】

- 【地下鉄】御堂筋線・四つ橋線・千日前線「なんば」駅下車
- 【JR】「JR難波」駅上
- 【私鉄】近鉄・阪神「大阪難波」駅、南海「難波」駅
- 【市バス】「JR難波駅前」下車すぐ

アルコール関連問題ソーシャルワーカー(ASW)協会は、アルコール関連問題に関わる医療及び福祉に携わる専門ソーシャルワーカーの相互交流を通して専門性の向上をはかると共に、社会的地位の確立を目指し、わが国におけるアルコール関連問題に対する社会福祉の増進に寄与することを目的とした専門職団体です。

申込み欄

FAX送信先 06-6769-1517

申込み〆切 令和元年10月28日(月)

お名前

所属機関

連絡先

職種

送り書は不要です。この用紙をそのまま送信してください。また、お申込み欄にご記入頂いた個人情報は本検討会以外の目的で使用しません。

ご多忙とは存じますが、皆様のご参加をぜひお待ちしております。